

広報

えびな

3/1 日号

世帯と人口(2月1日現在) 世帯 49,033 人口126,044人 男64,053人 女61,991人

編集・発行 海老名市役所 市長室

〒243-0492 神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎046(231)2111(代) ☎046(233)9118

HP <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

「広報えびな」は、市シルバー人材センターの会員が各家庭へ直接配布しています。お手元に届かない場合はご連絡ください。

問 同センター (☎237・3001)

身近に「かかりつけ医」を

市民のみなさんが、健康について気軽に相談し、病気のときには適切な診療を受けるため、「かかりつけ医」を持つことは、大切なことです。これにより、市内の医療機関が、効率よく機能することにもつながります。今回は、医療機関への上手なかかり方について、お知らせします。

かかりつけ医を探すには

- ◆近所の人などに評判を聞く
- ◆診療所を直接訪ね、窓口の対応など、雰囲気を確認する
- ◆医師会に問い合わせ、近所の診療所を紹介してもらう
- ◆「かかりつけ医ハンドブック2006年版」を利用する
※平成18年9月に自治会を通じて配布。医療センターでも用意しています

医療機関を上手に使って

市全体で医療を提供

現在、病気やけがの症状が軽い方が、大きな病院を受診することで、症状が重い方が、すぐに受診できない・なかなか予約ができないといったケースが増えています。

海老名市医師会では、平成17年度から地域の診療所（かかりつけ医）と専門病院や大きな病院が分担・連携し、市全体で医療を提供する「地域完結型医療」に取り組みしており、昨年5月～10月では、66.2%の患者が市内の医療機関相互の紹介で受診しています（下グラフ参照）。



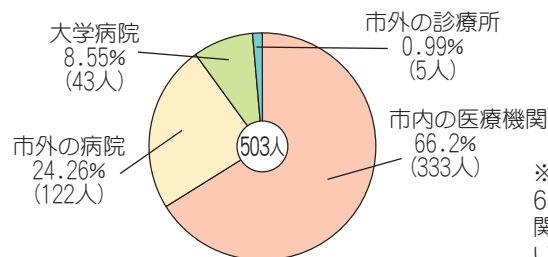
▶「健康について相談があるときは、まず近所のかかりつけ医へ。病院や他の診療所と連携を取っているので、安心ですよ」と横山クリニック（国分寺台五丁目）・横山浩之副院長

まずかかりつけ医へ

かかりつけ医は、主に地域の診療所で、軽い病気や日々の健康管理などを気軽に相談できる医師です。じっくり診察し、必要があれば専門医や大きな病院を紹介してくれます。大きな病院もかかりつけ医の紹介があれば、円滑に診察する体制を整えています。緊急時以外は、かかりつけ医を受診してください。

かかりつけ医を持つことは、的確な診断を受けるために欠かせません。また、市民のみなさんが上手に医療機関にかかすることで、医師・医療設備が適切に機能し、市の「医療力」が向上します。4月から始まる特定健診・保健指導、後期高齢者医療制度などのさまざまな施策は、かかりつけ医の機能が発揮されてこそ、効果を上げられます。

市内医療機関の患者紹介先の内訳(平成19年5月～10月)



※海老名市では、患者の66.2%が市内の医療機関相互の紹介で受診しています

医療の地域連携

療養病床



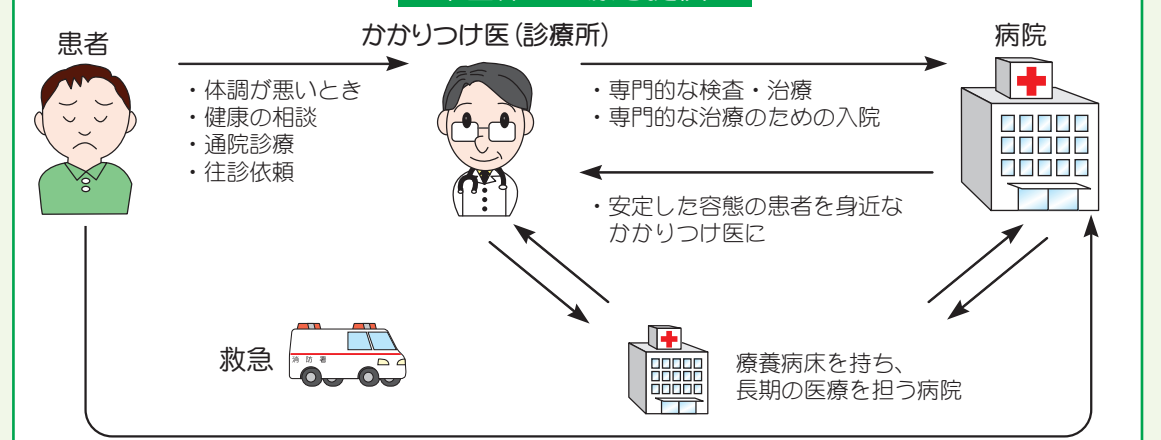
「他の病院や診療所、高齢者施設から入院し、回復後、自宅などに戻る方も多くいらっしゃいます」とオアシス湘南病院（中河内・山本さくら院長（写真右））

市内には、ゆっくり時間をかけ、治療やリハビリを行う療養病床を持った病院があります。このタイプの病院は、病気からの回復に時間がかかったり、また、身体機能が低下したりすることの多い高齢者に医療・介護を提供しており、高齢者医療の地域連携の中で、役割が注目されています。

「地域完結型医療」のしくみ

市内の診療所・病院が分担・連携

市全体で医療を提供



問 海老名市医師会 医療センター内=さつき町41
☎234・3241
HP<http://ebinaishikai.jp/>